

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧

(単位：円)

No.	事業名	事業概要	事業費	交付金充当額	事業成果	担当課
1	医療提供体制等の住民への周知・協力依頼事業	▶ 感染拡大初期の防止対策として住民用周知チラシを作成し、新聞折り込み等により啓発に努める。	38,775	38,775	▶ ホームページによる情報取得が困難な方に配慮するため、紙媒体による周知用資材を作成し、コロナ禍において必要な情報を届けた。 【周知内容】4/8新型コロナ予防、4/18緊急事態宣言、5/1施設休館、5/15支援制度周知、5/29新型コロナ対策	総務課
2	公共的空間安全・安心確保事業	▶ 町役場窓口等に衝立を設置し、公共的空間における安全・安心を確保する。	364,100	364,100	▶ 町役場窓口に衝立（アクリルパーティション）を設置して、公共的空間における安全の確保と来庁者の不安解消を図った。 【整備内容】窓口用アクリル製衝立:13台、簡易アクリル製衝立:5台	総務課
3	社会システム維持のための衛生確保事業	▶ 文化施設(町総合文化センター)において感染症予防に資する衛生対策空調設備を整備する。	880,000	880,000	▶ 不特定の方の集う公共的空間のクラスター対策として室内換気を行えるよう、町総合文化センターの空調を整備するため設計管理を委託した。	社会教育課
4	各種相談・支援窓口開設事業	▶ 町における感染症の様々な問題や支援策に関する全体窓口、広報、個別相談等の体制拡充に必要な職員時間外勤務手当を支給する。	1,429,300	1,429,300	▶ 新型コロナ対策の各種事務、ワクチンの予防接種に向けた準備対応等に従事した関係職員の時間外勤務手当に充当した。	総務課
5	児童・生徒学び環境創設事業	▶ 学校の臨時休業に伴う児童・生徒の自主学習を支援するため、文化施設(町総合文化センター)内に自習室を設置する。	4,226,200	4,226,200	▶ 総合文化センター事務室を改修し、学校の臨時休業期間中に家庭で学習環境を確保できない児童・生徒の支援を行った。	社会教育課
6	児童を守る衛生環境確保事業	▶ 学校再開後の町内小学校における発熱等体調不良児を隔離措置するため、空調設備設置を行う。	259,600	259,600	▶ 宇治田原小学校の空室（和室）に換気設備を整備し、発熱等体調不良児童の隔離先を確保した。	学校教育課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧

(単位：円)

No.	事業名	事業概要	事業費	交付金充当額	事業成果	担当課
7	休業要請対策事業者支援事業	▶ 京都府緊急事態措置に基づく休業要請に協力した中小企業、個人事業主の事業継続に資することを目的に、独自に支援金を支給する。	5,890,000	3,300,000	▶ 京都府緊急事態措置に基づく休業要請等に協力した中小企業、個人事業主に対して、京都府と同額の支援金を支給し、事業継続を支援した。 【支援内容】中小企業:@200,000円×8件、個人事業主:@100,000円×17件 【R3繰越額】2,590,000円	産業観光課
8	がんばるまちの事業者・農業者支援事業①	▶ コロナ禍により生産・経済活動や事業の進展等に多大な影響が及んでいる中小企業や個人事業主、地域農業者に対して町独自に支援金を支給する。	10,080,000	10,080,000	▶ 京都府の休業要請の対象とならない方や農業者事業継続を支援した。 【支援内容】中小企業等:@100,000円×46件、個人事業主及び認定農業者:@50,000円×111件、その他農業者:@10,000円×44件	産業観光課
9	まちの元気な企業応援事業	▶ 新たな商品メニューやサービス形態開発、飲食店における配達業務開始など、感染拡大防止への対策を行う中小事業者、個人事業主への支援策として、当該経費の一部を支援する。	3,685,035	3,685,035	▶ 中小企業、個人事業主が行った新型コロナウイルス感染症対策に資する事業経費を支援し、感染拡大防止に努めた。 【支援件数】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業支援件数:25件	産業観光課
10	小中学校における安全・安心確保事業	▶ 公共施設(小中学校計3校)において感染防止対策物品・備品を調達する。	761,127	761,127	▶ 児童生徒の学びを保障するため、町内3小中学校に感染防止対策物品を整備した。 【整備内容】マスク、消毒薬、体温計 他	学校教育課
11	非デジタル対応情報提供事業	▶ 住民に新型コロナウイルス感染症対策に関する情報を広く確実に周知するため、役場だより(紙媒体)等を発行・配布する。	226,834	226,834	▶ ホームページによる情報取得が困難な方に配慮するため、紙媒体による周知用資料を作成し新聞折込と個別ポスティングによりコロナ禍において必要な情報を届けた。	総務課
12	公共的空間安全・安心確保事業	▶ 町公共施設において、飛沫感染防止パネル・消毒液を配備し、公共的空間における安全・安心を確保する。	614,604	614,604	▶ 町公共施設にアクリルパネルを設置して、飛沫感染の防止を図るとともに、来庁者、職員用にアルコール消毒液等を配備した。 【整備内容】アクリルパネル:50枚、ワンタッチパーティション:1枚 他	総務課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧

(単位：円)

No.	事業名	事業概要	事業費	交付金充当額	事業成果	担当課
13	災害時避難所物資整備事業	新型コロナウイルス感染症対策に十分留意した災害時避難所(4か所)を開設するにあたり、必要な衛生環境を確保するための資材を整備する。	835,776	661,776	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 災害時避難所においてソーシャルディスタンスを確保するための資材をはじめ、避難者及び避難所運営職員に必要な各種の感染症対策物資を整備した。 【整備内容】簡易パーティション:40個, 大型サーキュレーター:7台, 段ボールベッド:6台, 非接触型体温計:2組, スチーム式加湿器:10台, 避難所用マット:10本 他 	総務課
14	うじたわらっ子育て応援支援金支給事業	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化が見込まれる中、子育て家庭の出産後一定期間におけるコロナ禍への不安感の払拭ならびに経済活動の回復期にあって安心して子どもを産み育てられるよう、町独自に支援金を支給する。 	3,000,000	3,000,000	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 国の特別定額給付金の基準日(R2.4.1)以降に生まれた子どもを対象に子育て世帯のコロナ禍における不安解消と生活応援として、町独自の経済支援を行った。 【支給対象】30人 	子育て支援課
15	うじたわらっ子家計応援事業	<ul style="list-style-type: none"> ▶ コロナ禍における保育所の登所自粛、幼稚園の休園等を踏まえ、家計負担軽減の緊急的措置として、基準日現在において町に住居登録のある未就学児童修学前児童の保護者に、児童1人につき定額の地域内商品券を支給する。 	9,550,073	9,550,073	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 未就学児のいる家庭に対して、2回にわたり「宇治田原町内商品券」(1回目:5,000円分・2回目:20,000円分)を支給し、子育て支援を行うとともに、地域における消費を喚起した。 【支給対象】1回目:340人, 2回目:383人 	子育て支援課
16	まちを元気にするプレミアム商品券発行事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 新型コロナウイルス感染症への不安感の払拭と落ち込んだ消費の回復、コロナからの経済活動の回復期における住民の経済活動を支援するため、地域内「プレミアム商品券」発行に関する経費を補助する。 	13,056,099	13,056,099	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 消費の落ち込んだ地域経済を下支えするため、「プレミアム商品券」(町商工会発行)の発行・販売に係る経費を支援した。 【発行内容】販売数:12,000円分×5,000セット, プレミアム率:20%, 換金率(消費率):99.84%, 加盟店数:76店舗 	産業観光課
17	小中学校給食費支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 臨時休校等を踏まえ、保護者の経済負担を軽減するための緊急的措置として、学校再開後の夏期休業期間までの小中学校給食費を支援する。 	8,261,550	8,261,550	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 一定期間(学校再開後の1学期給食期間)の小中学校給食費を町が全額補助し、保護者への経済的支援を行った。 【支援対象】田原小:214人×45日分, 宇治田原小:230人×45日分, 維孝館中:225人×47日分 	学校教育課
18	ICTを活用した持続的な学び環境創設事業	<ul style="list-style-type: none"> ▶ GIGAスクール構想関連事業と連携し、他の支援施策の対象とならない部分について児童・生徒の1人1台パソコン(タブレット)環境を早期に実現することで、公平な学びの機会を確保する。 	37,416,802	37,416,802	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 町内小中学校の児童生徒全員に1人1台のタブレット端末を整備し、効果的な学び環境を構築するとともに、情報教育の推進を図った。 【整備内容】タブレット端末:田原小243台, 宇治田原小260台, 維孝館中257台, 家庭の通信環境支援, 学習支援ソフト等整備, 遠隔学習用ビデオカメラ整備 他 	学校教育課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧

(単位：円)

No.	事業名	事業概要	事業費	交付金充当額	事業成果	担当課
19	災害時避難所物資整備事業	▶ 新型コロナウイルス感染症対策に十分留意した災害時避難所開設時に必要な衛生環境を確保するため、サーモカメラを整備する。	698,500	698,500	▶ 避難所内でのクラスターを未然に防止するため、入口において避難者の体温を非接触で測定可能なサーモカメラを整備した。 【整備内容】サーモカメラ:2台	総務課
20	行政業務テレワーク化推進事業	▶ 役場庁舎内（執務スペース）の「密」を避けるため、事務室以外の相談室、会議室等において分散勤務できるようOA機器及びネットワーク環境を構築するとともに、ZOOM等によるWEB会議やテレワークに対応する機器を整備する。	684,998	684,998	▶ 役場庁舎内における分散勤務に対応するため、ネットワーク環境を整備するとともに、WEB会議や在宅勤務に対応するため、旧式のPC端末を再構築して有効に活用し、行政業務のテレワーク化を進めた。 【再構築数】ノートPC:70台	企画財政課
21	「ハートのまち」移住定住プロモーション事業	▶ コロナ禍にあって、中山間地域である本町の強みを活かしたオンラインコンテンツの作成・キャンペーン等の実施により、地域を訪れずとも継続的に関わってくれる関係人口を創出・拡大する。	9,900,000	0	【R3繰越額】9,900,000円	まちづくり推進課
22	保育所感染症対策環境整備事業（衛生対策関連事業）	▶ 保育現場に「3密」対策を施すため、保育所の屋内屋外に、新しい生活様式に対応した保育環境を整備する。	18,161,440	18,161,440	▶ 保育空間における感染症対策を徹底するとともに、園庭に人工芝と日除けポールを整備して活動スペースを広げることで「密」を避け、コロナ禍における子どもたちのストレス緩和に努めた。 【整備内容】園庭整備、サーモカメラ1台、空調改修、次亜塩素酸空間除菌脱臭機11台 他	子育て支援課
23	保育所感染症対策環境整備事業（体づくりデ茶レンジャー育成関連事業）	▶ 屋外での活動により「密」を避ける視点で、サーキット運動をはじめとする体育遊びを行うための遊具を調達する。	3,698,200	3,698,200	▶ 園外での活動が困難な状況下で、体育遊びを日常的に取り入れるため、サーキット運動用遊具を調達し、園内での活動環境の充実を図った。 【整備内容】安田式遊具一式（雲梯・鉄棒・平均台・八角ジム 他）	子育て支援課
24	保健センター・地域子育て支援センター感染症対策環境整備事業	▶ 施設利用者の検温用サーモカメラを調達するとともに、乳幼児健診時に時間を要する視力検査について、瞬時に検査ができる機器を調達し、健診時間の短縮を図る。	2,122,369	2,122,369	▶ 施設内でのクラスターを未然に防止するため、非接触で検温可能なサーモカメラを整備するとともに、乳幼児健診時に時間を要する視力検査について、瞬時にスクリーニングできる機器を調達し、健診時間の短縮を図った。 【整備内容】サーモカメラ1台、視機能検査機器一式	子育て支援課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧

(単位：円)

No.	事業名	事業概要	事業費	交付金充当額	事業成果	担当課
25	子育て支援アプリ導入事業	▶ コロナ禍で外出できず孤立しがちな子育て家庭に対し、スマホアプリを活用し、手軽に情報を入手できる環境を整備することで子育ての不安解消に努める。	132,000	132,000	▶ 子育て情報や健診情報、施設の閉鎖等の情報をスマートフォンに発信するための専用アプリを導入した。 【登録者数】68名 (R3.3.31現在)	子育て支援課
26	健康づくり支援事業	▶ コロナ禍で運動不足が懸念される住民を対象に、感染リスクの少ない屋外にて運動する機会を設け、心身の健康増進に努める。	675,862	675,862	▶ 専門家の指導の下、ノルディックポールを用いたウォーキングを実践し、コロナ禍でも継続して取り組める運動として、動機付けの機会となった。 【参加者数】R2.11.21 (土), 27名	健康対策課
27	新型コロナウイルス感染症対策 (インフルエンザ予防接種費用助成事業)	▶ 新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高い高齢者に、インフルエンザワクチン予防接種の自己負担を助成することで、肺炎を引き起こす可能性のあるインフルエンザの罹患予防と医療現場の負荷軽減を図る。	2,757,000	2,757,000	▶ 65歳以上の高齢者に対し、インフルエンザワクチン予防接種の自己負担分助成を行い、インフルエンザ流行期における医療現場の負荷軽減を図った。 【助成人数】1,838人	健康対策課
28	塵芥処理感染対策事業	▶ じん芥処理、動物死体処理時における作業員の安全確保と感染防止のため、作業服等を整備する。	663,986	663,986	▶ 作業員の感染リスクを軽減するため、消毒用資材と交換用作業服等を調達した。 【整備内容】作業服、マスク、手袋、消毒用アルコール 他	建設環境課
29	安心・安全な外出環境整備事業	▶ 「密」を避けた時間帯 (夜間) にウォーキングやランニングが行えるよう、南北線沿道に交通安全灯を設置し、安心安全な沿道環境を整備する。	2,324,212	2,324,212	▶ ウォーキングに適した南北線沿道に交通安全灯を整備し、「密」を避けた夜間に安心安全に運動できる環境を整備した。 【設置箇所】町道第1南北線:53か所	建設環境課
30	オンライン観光プロモーション事業	▶ 観光プロモーションをオンラインで行うことで、感染リスクを抑えつつ本町の魅力を発信し、コロナ禍終息後の誘客に繋げる。	9,900,000	0	【R3繰越額】9,900,000円	産業観光課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧

(単位：円)

No.	事業名	事業概要	事業費	交付金充当額	事業成果	担当課
31	がんばるまちの事業者・農業者支援事業給付金②	▶ コロナ禍で生産・経済活動や事業の進展等に多大な影響が及んでいる中小企業や個人事業主、地域農業者に対して町独自に給付金を支給することにより、円滑な事業活動の継続と影響からの脱却・成長を支援する。	3,010,000	3,010,000	▶ 京都府の休業要請の対象とならない方や農業者、セーフティネット4号、危機関連保証の認定書保有者に対して、2回目の支援金により事業活動の継続を支援した。 【支援内容】中小企業等:@100,000円×25件、個人事業主及び認定農業者:@50,000円×10件、その他農業者:@10,000円×1件	産業観光課
32	高収益作物次期作支援事業	▶ コロナ禍の影響による需要の減少により市場価格が低落した野菜、花き、果樹、茶等の高収益作物について、次期作に前向きに取り組む生産者を支援するため、耕作面積に応じた補助を行う。	61,896,000	61,896,000	▶ 高収益作物について、コロナ禍の影響が甚大な茶には特に交付単価を加算（基本部分2万円/10a、茶加算部分:2万円/10a）して、町独自に次期作の支援を行った。 【支援内容】71件	産業観光課
33	公共料金支払い支援事業	▶ 「密」を避け、休日や夜間でも水道料金の支払いが行えるよう、コンビニエンスストアによる収納に対応を図る。	2,792,350	2,792,350	▶ 水道料金システムの改修によって納付書にバーコード印字を行い、コンビニ納付への対応を図ることで休日・夜間でも納付が可能になるとともに、キャッシュレス決済の環境を整えた。	上下水道課
34	通級指導教室分散設置事業	▶ 町立2小学校のうち、1校に集約して実施している通級指導教室を2校で分散実施するため、教材及び「密」対策のパーティション等資材を調達する。	254,698	254,698	▶ 宇治田原小にも通級指導教室が行える環境を整備し、分散実施に対応した。 【整備内容】パーティション1台、ホワイトボード:1台、引違書庫:1台、各種学習用教材 他	学校教育課
35	小中学校連絡体制強化事業	▶ 町立小中学校において、コロナ禍の影響により保護者からの相談、関係機関との連絡が急増する中で、適切かつ早急に対応するため、録音・留守電機能を有した電話機に更新することで、連絡・相談業務体制の強化を図る。	3,135,000	3,135,000	▶ 学校と家庭との連絡手段として不可欠な電話通信体制について、留守録機能等を備えた機器に更新し急増する保護者の相談等に対応するとともに、光電話への切替により、関係機関との通信コスト抑制を図った。 【整備内容】通話記録・留守番機能を有する電話への機器更新、光回線への切替	学校教育課
36	高校生等応援事業	▶ コロナ禍における支援施策の一環として、自らの進路に向かって努力する高校生世代の自宅学習、自己研鑽の支援を目的に教材購入等の費用の一部について補助を行う。	5,443,733	5,443,733	▶ 高校生世代を対象に、1人につき20,000円の応援金を支給した。 【支給対象】高1世代:78名、高2世代:92名、高3世代:95名	学校教育課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧

(単位：円)

No.	事業名	事業概要	事業費	交付金充当額	事業成果	担当課
37	学校保健特別対策事業費補助金	▶ 新型コロナ感染リスク軽減のため、小学校の水道蛇口の非接触化や拡張可能な中学校普通教室の拡張工事、換気機能向上等を図り、児童・生徒の学習保障に努める。	8,632,591	3,234,591	▶ 町内小中学校において、新しい生活様式に対応するため、施設や設備の環境改善を図った。 【整備内容】小学校水道蛇口の非接触化改修、維孝館中普通教室間仕切設置、維孝館中引違窓改修、空気清浄機28台、サーキュレーター4台 他 【R3繰越額】1,200,000円	学校教育課
38	トレーニングセンター感染症対策事業	▶ スポーツ施設（町トレーニングセンター）において、新型コロナ感染リスクを軽減するための環境整備を図る。	462,330	462,330	▶ トレーニング器具間へのアクリルパーティション設置をはじめ、施設内の感染症防止対策を施した。 【整備内容】パーティション:11台、トレーニング器具への光触媒コーティング、消毒用アルコール設置	社会教育課
39	図書館パワーアップ事業	▶ 外出抑制時の時間を有意義に過ごしてもらうため、図書館の蔵書を増やし、読書環境の充実を図るとともに新しい生活様式に対応する。	1,160,173	1,160,173	▶ 外出自粛要請期間における図書の貸出需要に応えるため、町立図書館の蔵書を増やした。 【図書購入】719冊	社会教育課
40	小中学校修学旅行バス等補助事業	▶ 小中学校の修学旅行について、移動時の「密」を緩和し、感染リスクを軽減するため、移動用バスの増車に係る費用を支援する。	275,000	275,000	▶ 町立小学校の日帰り修学旅行に際し、バスを2台増車して移動時の「密」を緩和し、感染リスクの軽減を図った。 【移動手段】大型観光バス2台→4台（2台増車）	学校教育課
41	地域公共交通事業者支援事業	▶ コロナ禍にあって、住民が安心して移動できるよう、町内を運行するバス事業者への支援を行う。	3,128,000	3,128,000	▶ 本町唯一の定時定路線バス運行事業者に対して、地域公共交通存続の観点から経済支援を行った。 【支援内容】①バス車両への抗ウイルス対策費用の一部を補助。②コロナ禍による減収の影響に対し、経営努力を図っても、なお生じる赤字相当額の1/2に対して補助。	まちづくり推進課
42	地域の魅力PR強化事業	▶ ふるさと納税のスキームを活用し、地域ブランドや特産品の魅力を広くPRすることで、コロナ禍で打撃を受けている地域の生産者、販売者の事業継続を支援する。	1,540,000	1,540,000	▶ ふるさと納税ポータルサイトを通じて、地域の特産品等の露出強化を図るため、自治体PR特別広告枠に出稿してサイト閲覧数を増やし、地域経済の活性化に繋げた。	企画財政課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧

(単位：円)

No.	事業名	事業概要	事業費	交付金充当額	事業成果	担当課
43	子ども・子育て支援交付金	<p>【放課後児童健全育成事業】</p> <p>▶ 臨時休校の期間において、開所時間を拡大した放課後児童育成施設に対して補助を行う。</p>	399,693	133,693	▶ 田原小、宇治田原小それぞれの放課後児童育成施設において、臨時休校期間に開所時間を拡大して保護者の負担軽減を図った。	子育て支援課
44	学校保健特別対策事業費補助金	<p>【感染症対策のためのマスク等購入支援事業】</p> <p>▶ 新型コロナ感染リスク軽減のため、感染予防に資する衛生用品等を整備し、教育活動の継続を支援する。</p>	234,109	121,109	<p>▶ 施設の消毒等に必要な衛生用品を整備し、教育現場の感染予防に努めた。</p> <p>【整備内容】非接触型体温計:8台, 給食用アルコール, ディスポーザル手袋, 手指消毒薬, フェイスシールド 他</p>	学校教育課
45	母子保健衛生費補助金	<p>【新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業・乳幼児健康診査個別実施支援事業】</p> <p>▶ 新型コロナ感染症流行下において集団健診が実施できない期間の個別健診受診機会を確保する。</p>	83,020	42,020	▶ 集団健診が実施できない期間における乳幼児健診の対象者について、個別健診の受診機会を確保した。	子育て支援課
46	文化芸術振興費補助金	<p>【文化施設の感染症防止対策事業】</p> <p>▶ 不特定の方の集まる文化施設（町総合文化センター）に「3密」対策を実施する。</p>	20,057,000	10,029,000	▶ 不特定多数の集う公共的空間のクラスター対策として室内換気を行えるよう、町総合文化センターの空調設備を改修した。	社会教育課
令和2年度交付金充当額			合計	226,388,139		